

## ① 機種

(BL認定番号 BLBS012126)

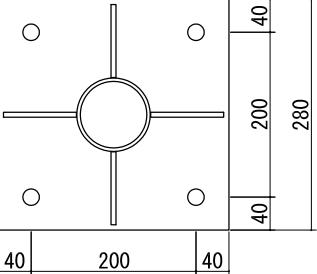
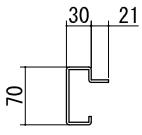
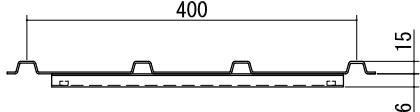
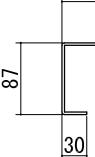
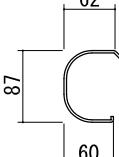
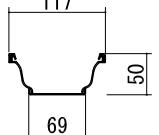
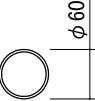
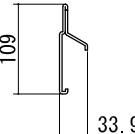
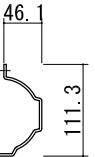
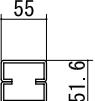
No.	機種	間口 (柱ピッチ)	奥行 (屋根寸法)	収納台数	積雪強度
1	BP-24VU BP-24VP	2400mm	4,077mm	12台	900N/m <sup>2</sup> ※安全のため、45cm以上、 積もらないように雪下ろしをしてください。
2	BP-28VU BP-28VP	2800mm		14台	
3	BP-24VUL-2 BP-24VPL-2	4800mm		24台	
4	BP-28VUL-2 BP-28VPL-2	5600mm		28台	
5	BP-24VUL BP-24VPL	N × 2400mm		N × 12台	
6	BP-28VUL BP-28VPL	N × 2800mm		N × 14台	

(N:連続数)

## ② 主要部材仕様

品番	主要部材	材質	材質記号(JIS番号)	呼び厚さ(mm)
①	ベースプレート (プレート方式のみ)	一般構造用圧延鋼材	SS400(JIS G 3101)	12.0
②	柱・梁	一般構造用炭素鋼鋼管	STK400 Y12またはF12 (JIS G 3444)	4.2
③	母屋	溶融亜鉛めっき鋼板	SGHC F12(JIS G 3302)	1.6
④	母屋取付金具	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板	SZAH400 Y10(JIS G 3317)	2.3
⑤	屋根パネル	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板 または溶融亜鉛めっき鋼板	SZACC Y10(JIS G 3317) またはSGC400 F12(JIS G 3302)	0.5
⑥	妻板	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板	SZACC Y10(JIS G 3317)	0.7
⑦	鼻隠し前	"	"	0.7
⑧	軒とい	硬質塩化ビニル	—	0.6
⑨	雨とい	ASA樹脂	—	1.0
⑩	軒とい幕板	溶融亜鉛めっき鋼板	SGCC F12(JIS G 3302)	0.6
⑪	金具固定板	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板	SZAHC Y10(JIS G 3317)	1.6
⑫	柱連結金具	溶融亜鉛めっき鋼板	SGHC F12(JIS G 3302)	2.3

### ③ 主要部材断面

 <p>① ベースプレート (プレート方式のみ) t=12.0</p>	 <p>② 柱・梁 t=4.2</p>	 <p>③ 母屋 t=1.6</p>
 <p>④ 母屋取付金具 t=2.3</p>	 <p>⑤ 屋根パネル t=0.5</p>	 <p>⑥ 妻板 t=0.7</p>
 <p>⑦ 鼻隠し前 t=0.7</p>	 <p>⑧ 軒とい</p>	 <p>⑨ 雨とい t=1.5</p>
 <p>⑩ 軒とい幕板 t=0.6</p>	 <p>⑪ 金具固定板A t=1.6</p>	 <p>⑫ 金具固定板B t=1.6</p>
		 <p>⑬ 柱連結金具 t=2.3</p>

#### ④ その他の部品仕様

部品名	材質	表面処理・色
ボルト	冷間圧造用炭素鋼線材(SWRCH 10R相当)	電気亜鉛めっき Ep-Fe/Zn8(三価)+ZECコート またはEp-Fe/Zn[4-C2]
ナット		電気亜鉛めつき Ep-Fe/Zn8(三価)+ZECコート
ボルトキャップ	AES樹脂またはASA樹脂	シャドーグレー(N5.25)
妻板キャップ		シャドーグレー(N5.25)
梁キャップ		ミストグレー(N7)

#### ⑤ 表面処理及び塗装

- (1) 塗装する素地は下地処理をするものとし、脱脂、水洗工程を経て化成処理をしております。
- (2) 塗装は高耐候粉体ポリエスチル樹脂を使用し、静電塗装後熱風乾燥炉にて焼付けます。
- (3) 膜厚及び塗装色は下表に示す通りです。

塗装部品	膜厚		塗装色	マンセル番号
	屋外面	屋内面		
ベースプレート	40 $\mu\text{m}$ 以上	—	ミストグレー	N7
柱・梁	〃	—		
母屋	〃	—		
母屋取付金具	〃	—		
屋根パネル	〃	—		
妻板・鼻隠し前	〃	—		
軒とい幕板	〃	—	シャドーグレー	N5.25
金具固定板	〃	—		
柱連結金具	〃	—		

#### ⑥ 耐久性

項目	試験内容	試験規格
(1) 耐食性	5%塩水を噴霧する耐塩水噴霧性試験に500時間耐えること。	JIS K 5600-7-1
(2) 耐塩水性	3%塩水に浸す浸せき法による耐液体性試験に96時間耐えること。	JIS K 5600-6-1
(3) 耐衝撃性	500mmの高さから500gのおもりを落とすデュポン式による耐おもり落下性試験に耐えること。	JIS K 5600-5-3
(4) 鉛筆硬度	硬度Hの鉛筆法による引っかき硬度試験に耐えること。	JIS K 5600-5-4
(5) 付着性	1mm間隔のクロスカット法による付着性試験に耐えること。	JIS K 5600-5-6
(6) 耐候性	サイクルAのキセノンランプ法による促進耐候性試験に360時間耐えること。	JIS K 5600-7-7

#### ⑦ 不燃認定番号

塗装鋼板はすべて不燃材料(不燃材料認定番号NM-4113-3およびNM-5380-2)です。